



Long for.
last quarter

後
編

DOJIN
R18
成人向け

ぴいきゅん

最初はただ
一緒にいた
だけ
が

それだけだっ
た
は
ず
な
の
に

前回のあらすじ

中学時代最後の試合会場で、初めて木兎を認識した黒尾。
高校に入って合同合宿で、木兎を発見し、テンションが上がる。
その後、中々ゲームに参加できない時期を乗り越え、お互いを
認識し、自主練をしたり、休みの日に遊びに行くようになる。
黒尾は早く木兎に追いつこうと必死になっていた。

そんなとき、木兎に彼女ができた報告を受け
また先に行かれてしまった焦りから、数日前に
告白してきた子と付き合うことにした。

その後高校には研磨も入学してきて、更にバレーに没頭する。
とある日の自主練後、何気なく彼女とのことを聞いた黒尾は
木兎が童貞を卒業しかけたことを知り、自分もそこへ追い付こうとするが
自分がどうしたいのか、木兎に係わることを聞くと、心が
ざわざわするのはなぜなのか。
それがわからずいつも自分の前にいる木兎に強い劣等感を感じている…。

そんな感じの前編でした。



カリモ

クロ?
入るよ?

ゴン
ゴン



ごはん
食べた?

食った

…レベル上げ
する?

何落ち込んで
んの

ぽろっ
ぽろっ



びいさん。



…する



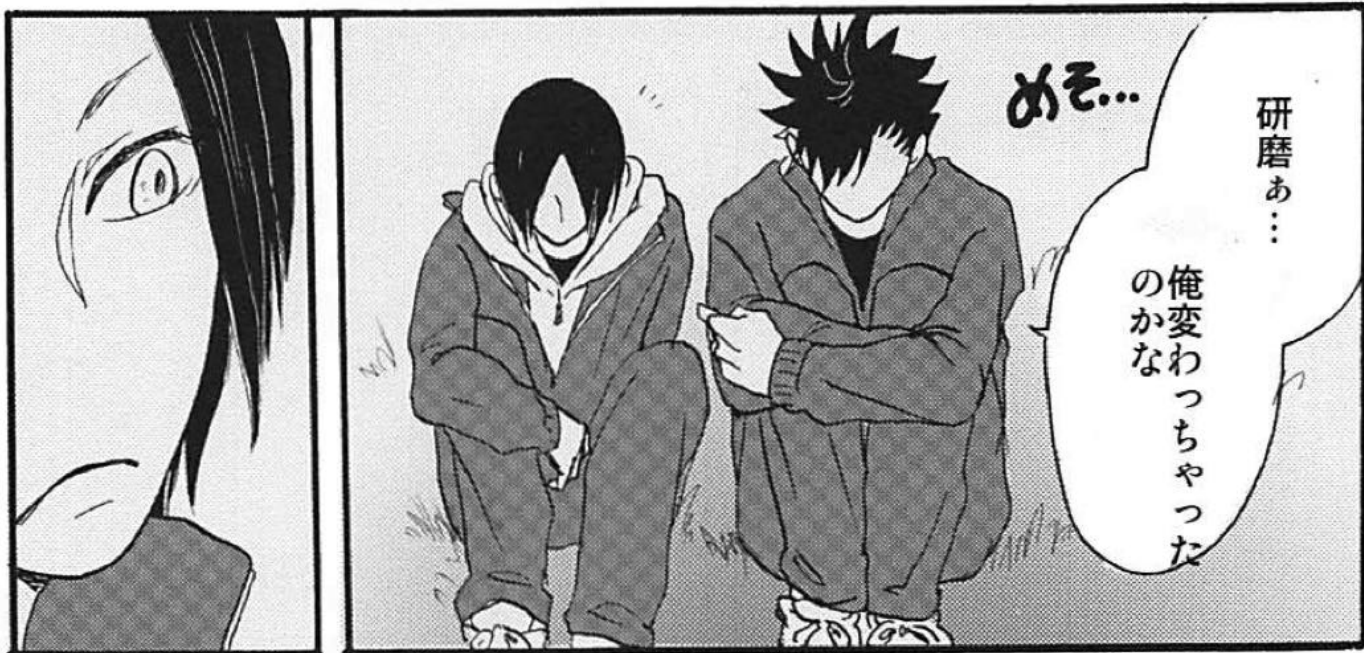
そうだ
俺は

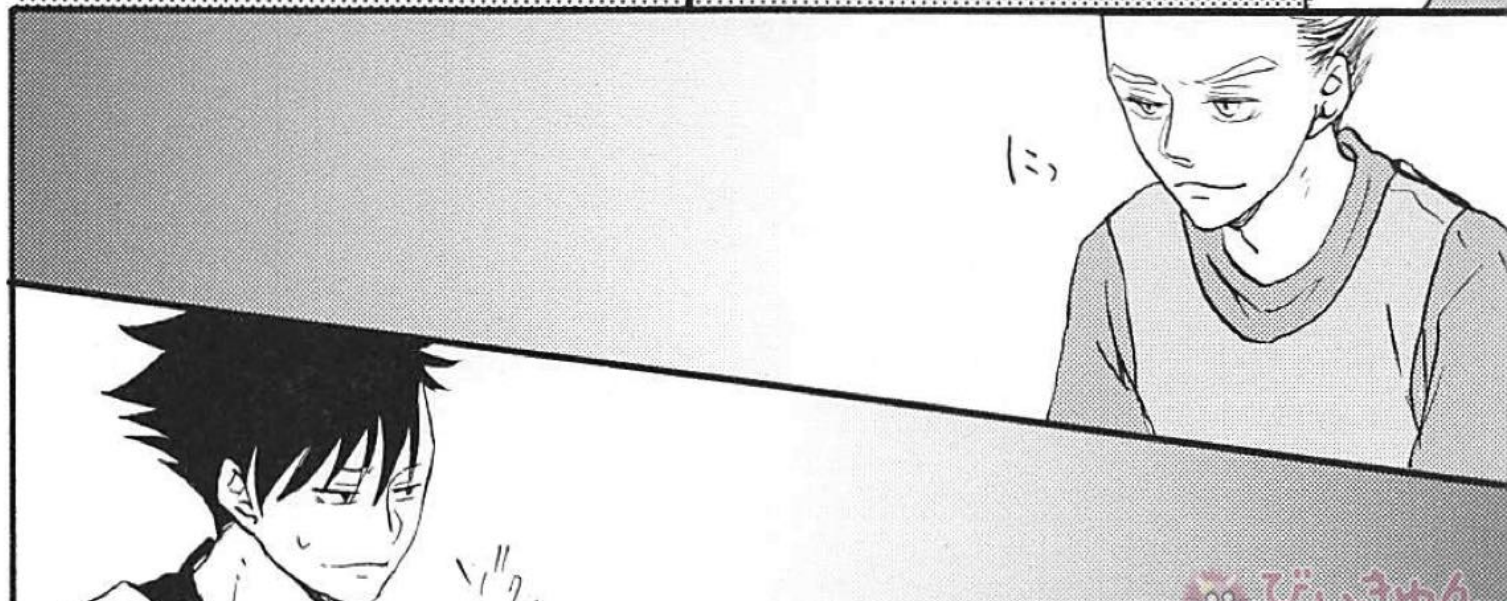


したくが

あつし

でもそれじゃ
終われなくて







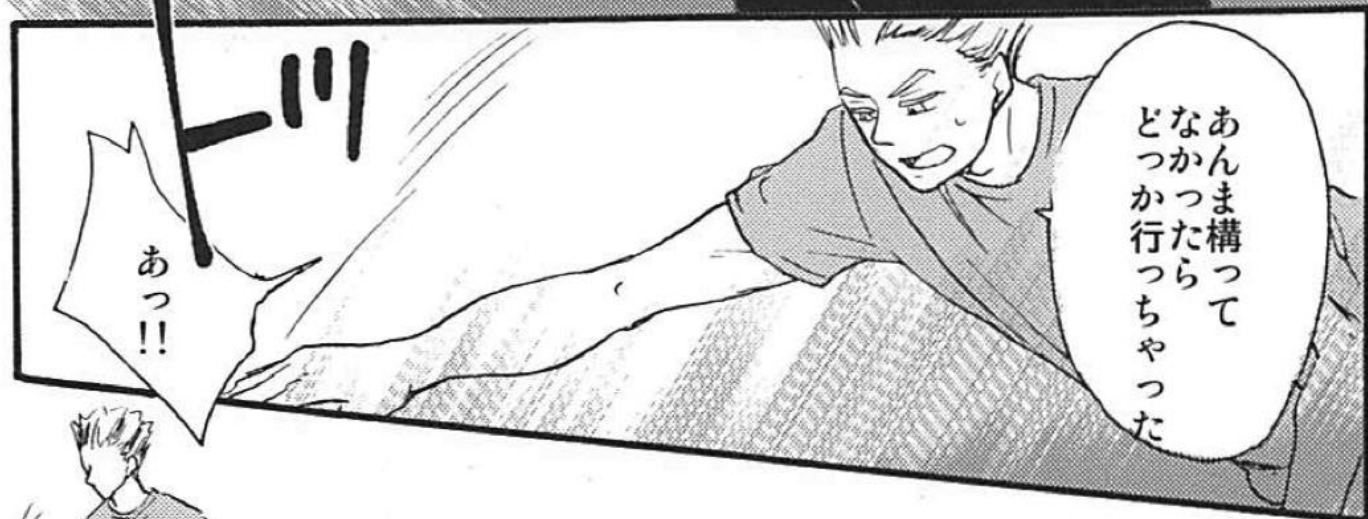
あ
そーだ黒尾

おれ
彼女と別れた



マジで?!
何で?!

ハア?!



あっ!!

あんま構って
なかつたら
どっか行っちゃった



…あー何で
構ってなかったの

お前あんなに
浮かれてたのに



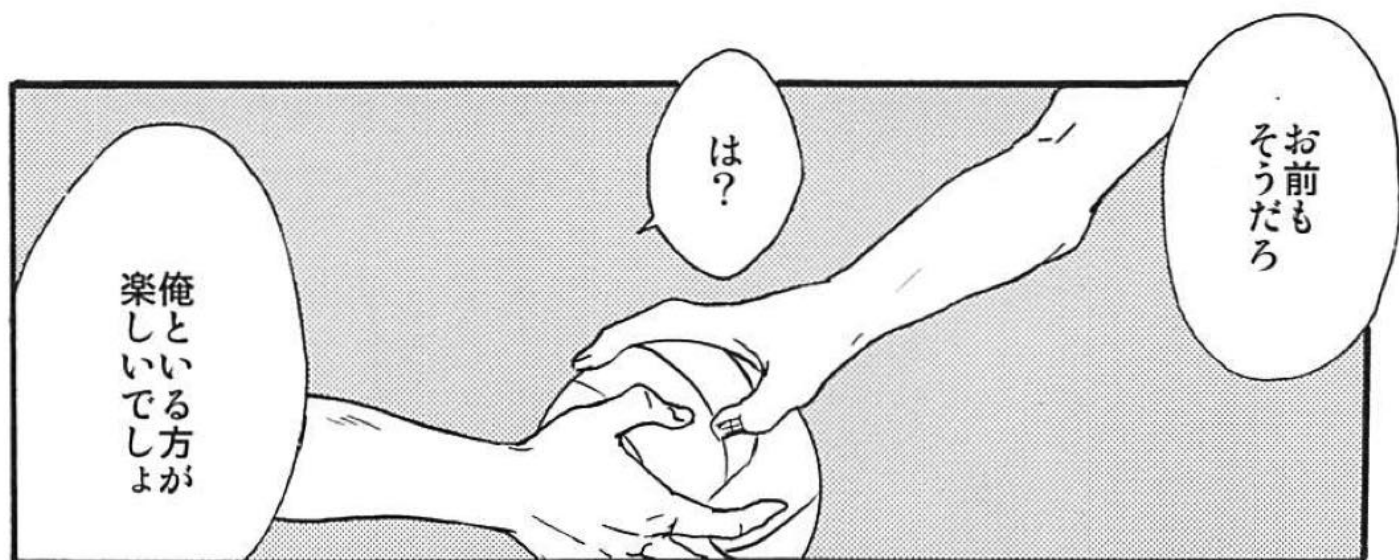


楽しいからさ

お前とこーやって
バレーしたり
してる方が



あーかわいそー
そんな理由で
ふられちゃって



お前も
そうだろ

は？

俺といる方が
楽しいでしよ



ハイハイ
そうだなー

そうか
別れたのか

メシ
イニゼー

おー

なら俺も

必要ないな



ごめんね
ひどい男で

ワアアアア...!!



木兔選手
きれいにストレート
決まったー！

これで梟谷学園高校
決勝進出です！





イエーイ!!

みてた

見てた!?
おれの
ストレート!

たたたっ



お前との
試合でも
やりてーな!



打ち負かして
やんよ

ま
しばらく先
ですけどね

また



また先へ
行つてしまった

俺はどうしたらいい

どうしたいのか



自分が
わからない

クロ

最初はただ
スゲー奴だつて



帰ろ

おう

一緒にバシ
やれたらつて

それだけ
だっただけに



じゃないけ

俺は

勝ちたい
追いつきたい



いじゃないい

なりたい...のか?

木兎みたいに



あれ

じゃあ何で
あんな

バレーに嫉妬
元カノに嫉妬
してた...?

もしかして俺



木兎のこと
すき

黒尾！

なのかな





うっそだろ…

何？
もらした？

こんな自覚
しちまって

黒尾！
大丈夫かー？

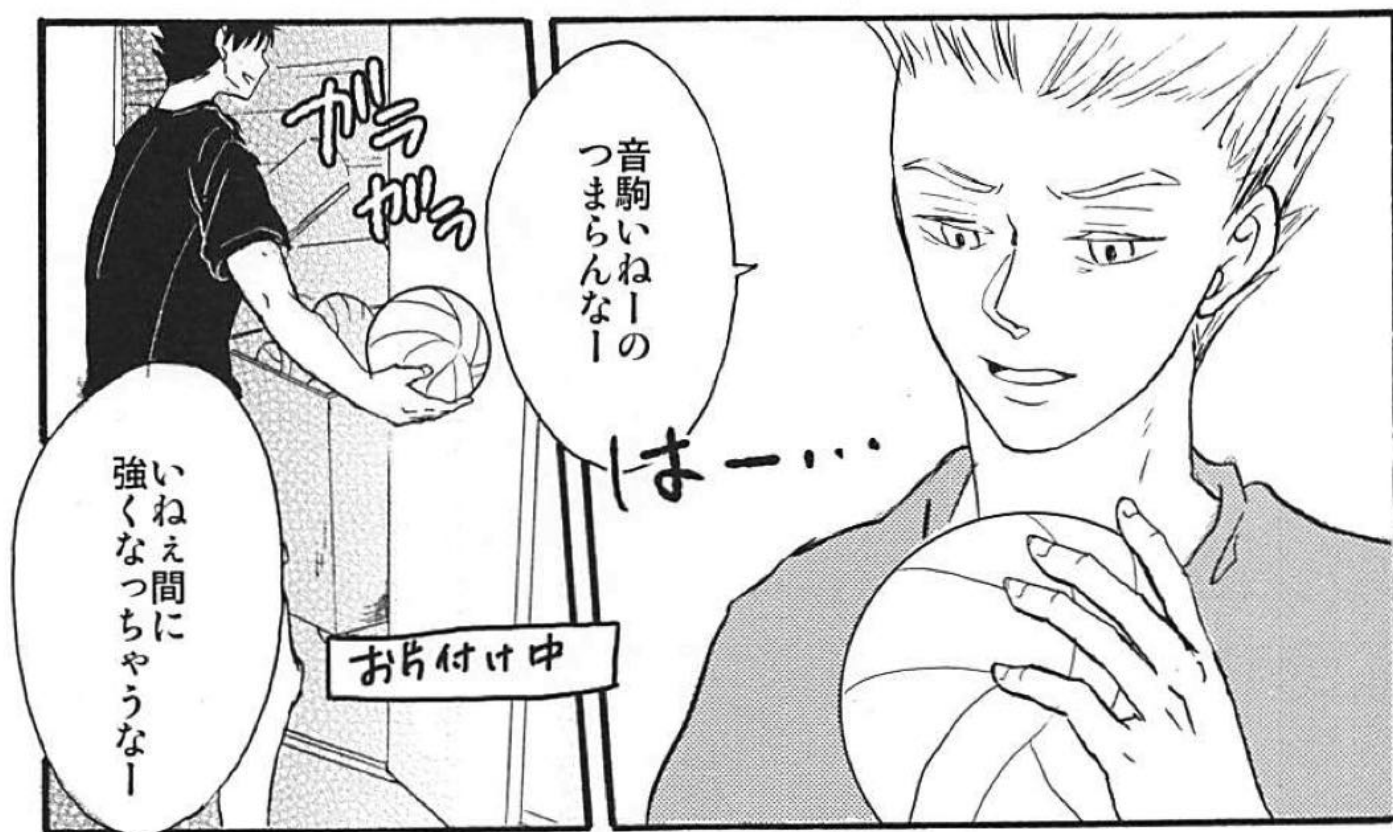
これからどういう
顔で木兎に
会えばいいんだ

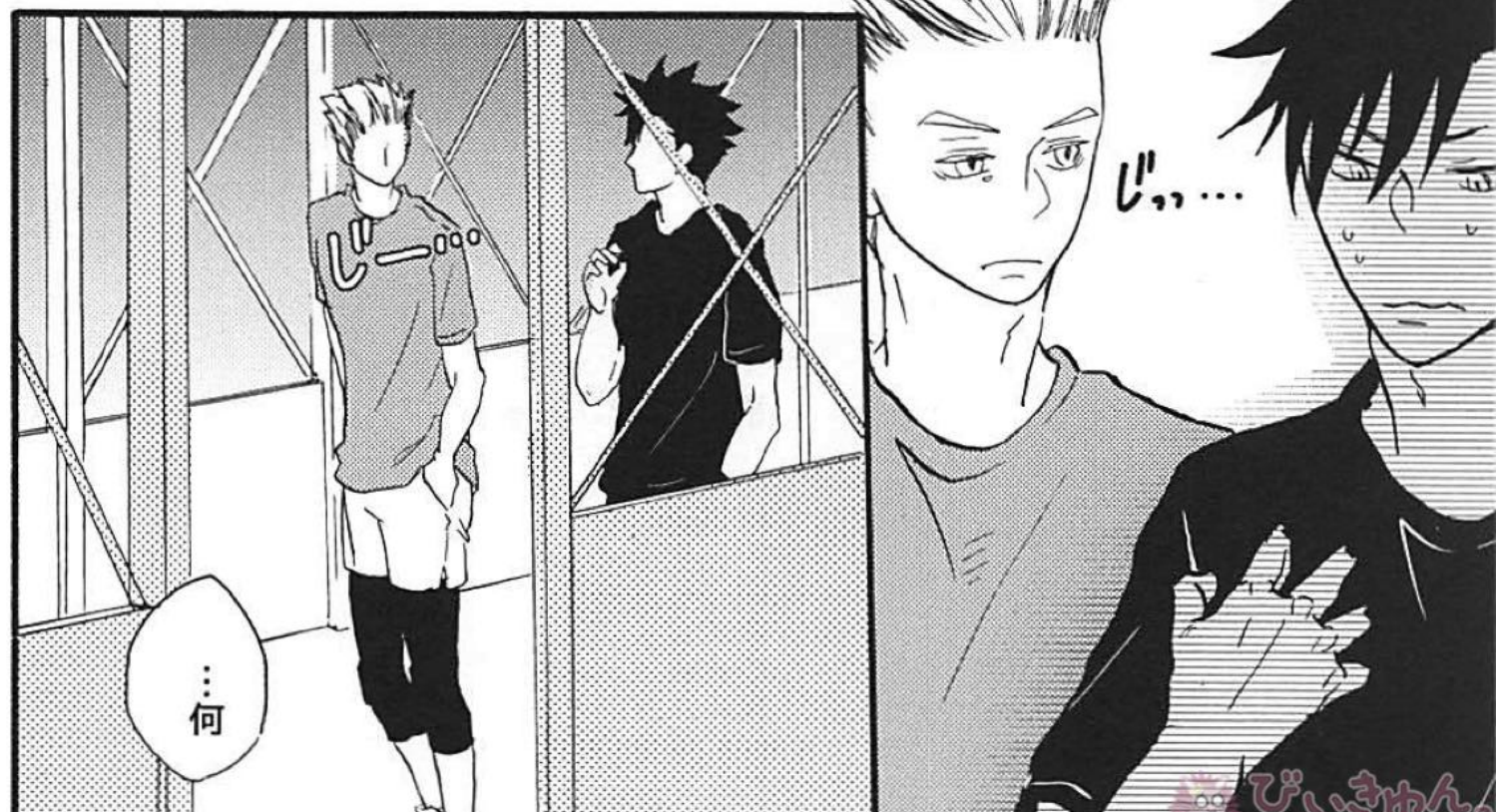
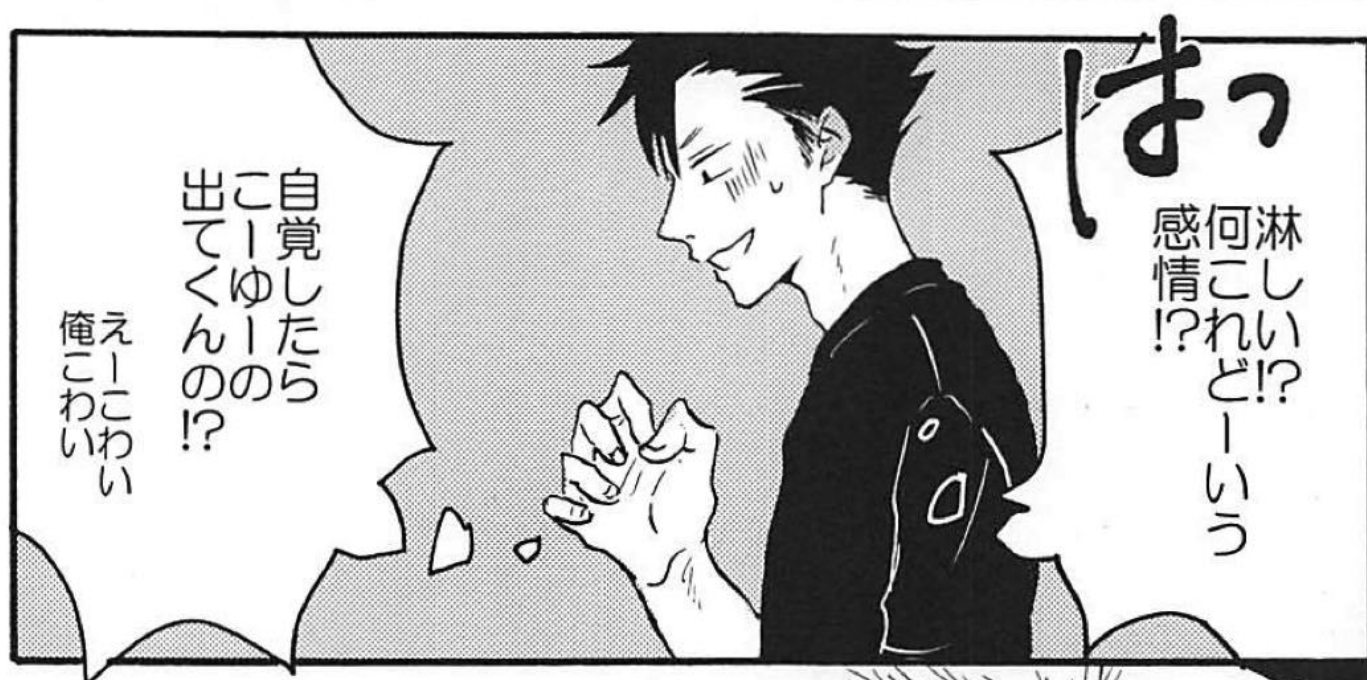
…平気
だと思う

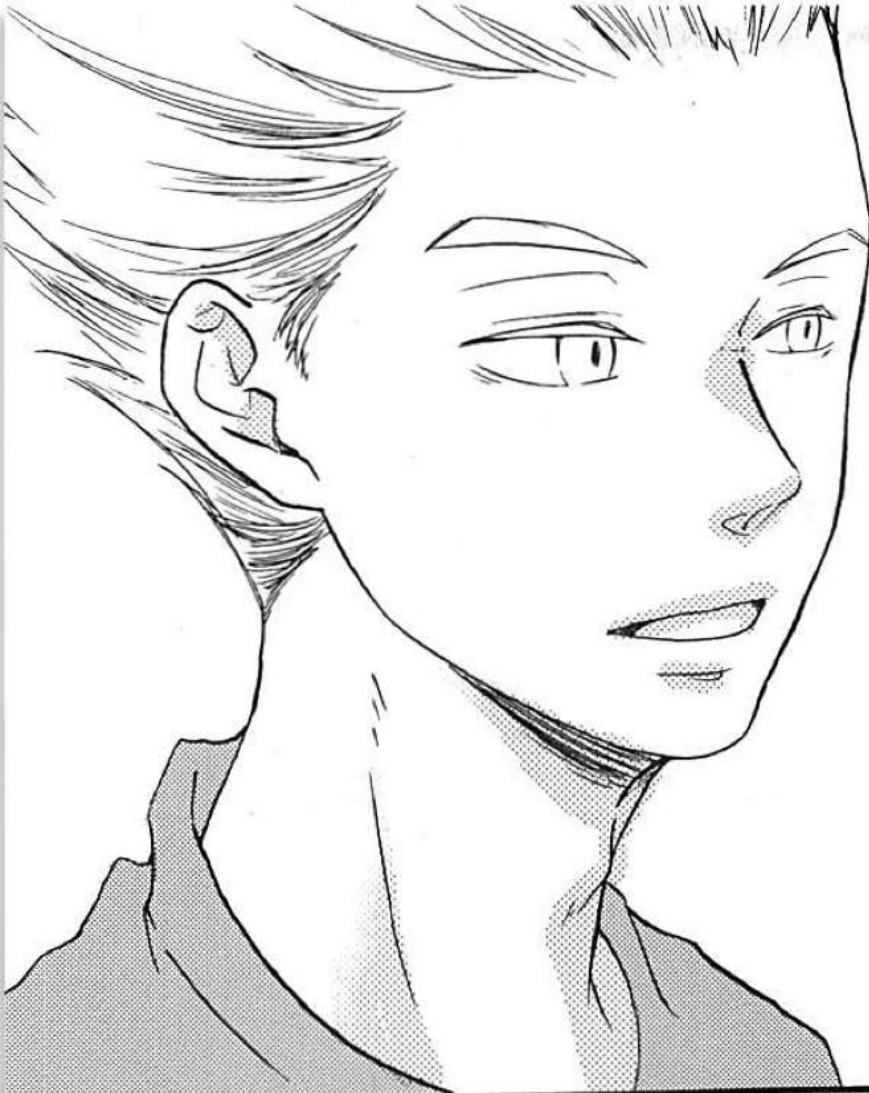
そんでさー
その時赤葦が
それじゃだめだって

←「こんなかあ」









おれが居なくて
淋しい？



ハイハイ
淋しいですよ

スッ
ホラ
行こうぜ



ホッ...
ちゃんとい
いのに

何言ってるの!?



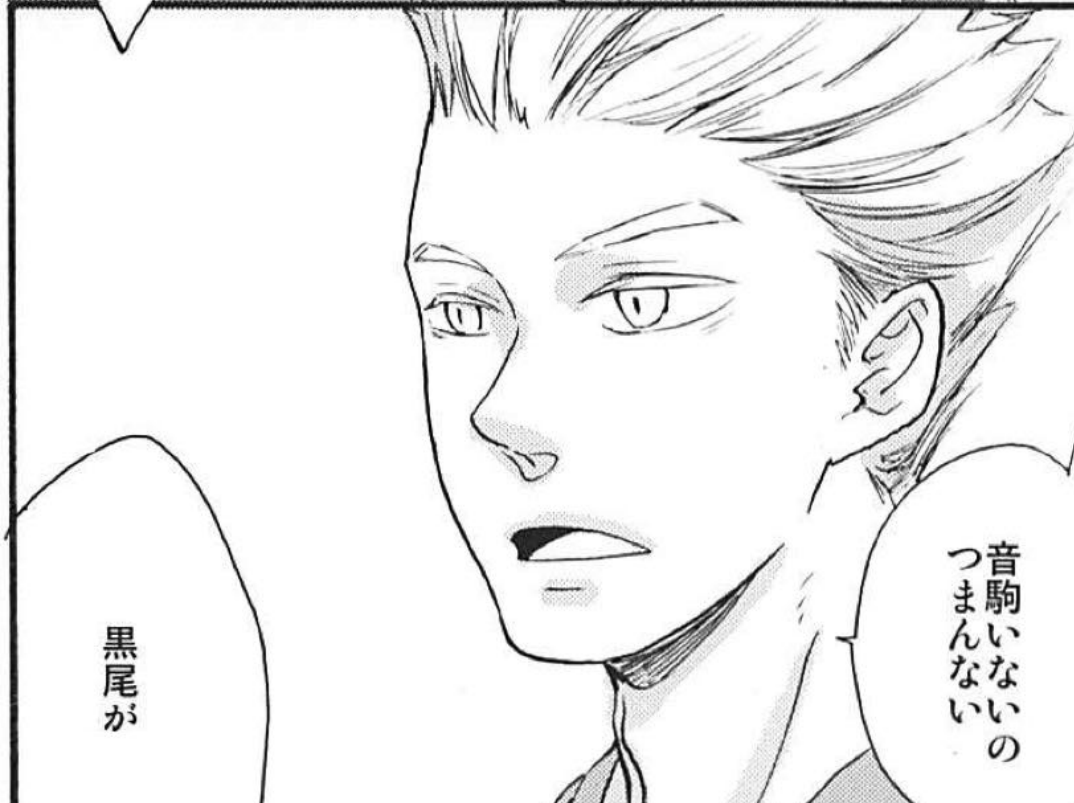
ドキイッ



俺は全部
言ってるもん

ハア!?

何だよお前
俺に言いたいことでも
あんの!?



お前という方が
楽しい

試合したい

音駒いないの
つまんないの

黒尾が



淋しいと

…は

っだから
何だよ

俺は何を
言えばいいわけ





俺のこと

すぎって言うて

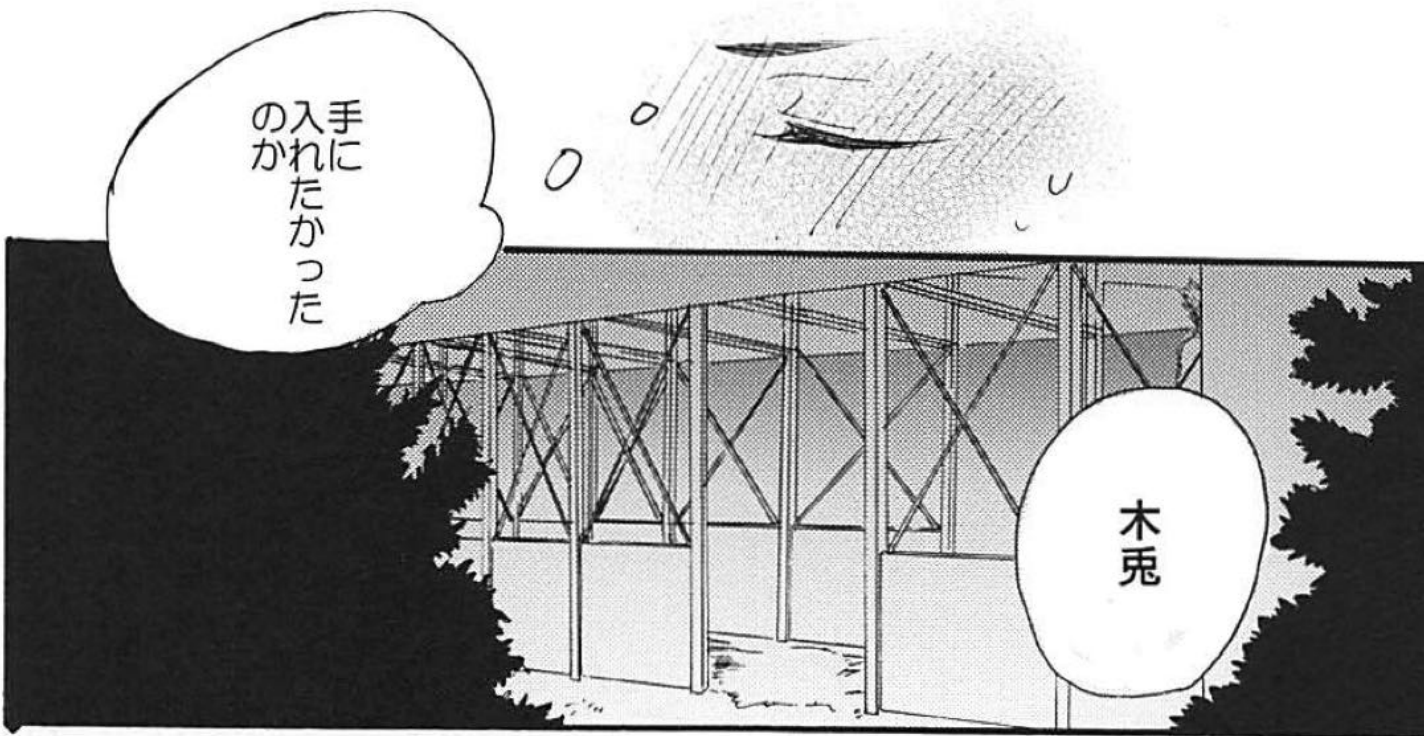




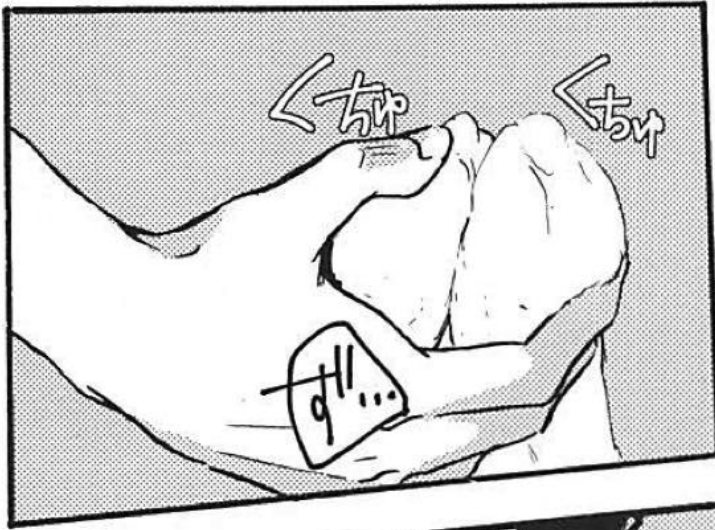
木兎











あつ

セリッ
セリッ
セリッ

だせよ

うん

げろまず

慣れてねえ奴には
刺激強すぎたか

スマンスマン

へい

あーもー
バカーツ!!





多分俺は

ずっと追い続けるから

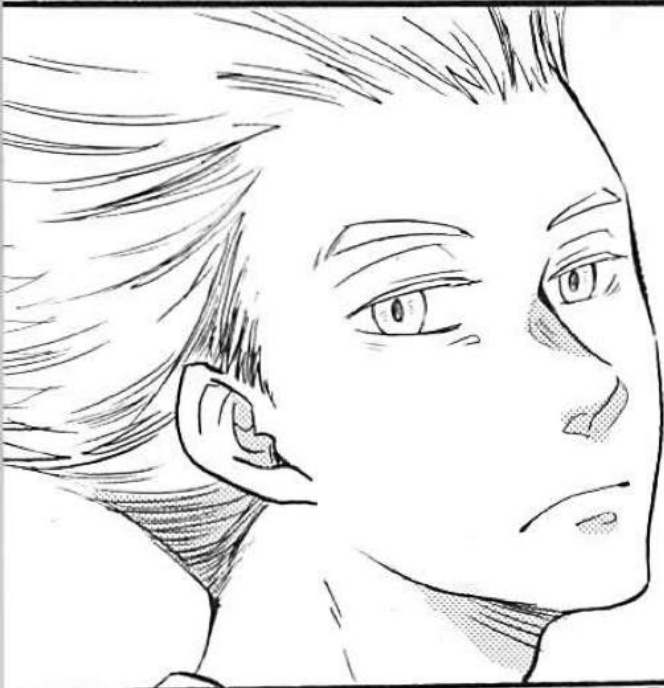
Long for -後編-
きいちご/れんじ
2018/08/11 発行
株式会社BRO'S様 印刷
re3.tmt@gmail.com
t:re3ch_e p:12216854

もしかして黒尾って
俺のことすきなのかもって
思ったとき



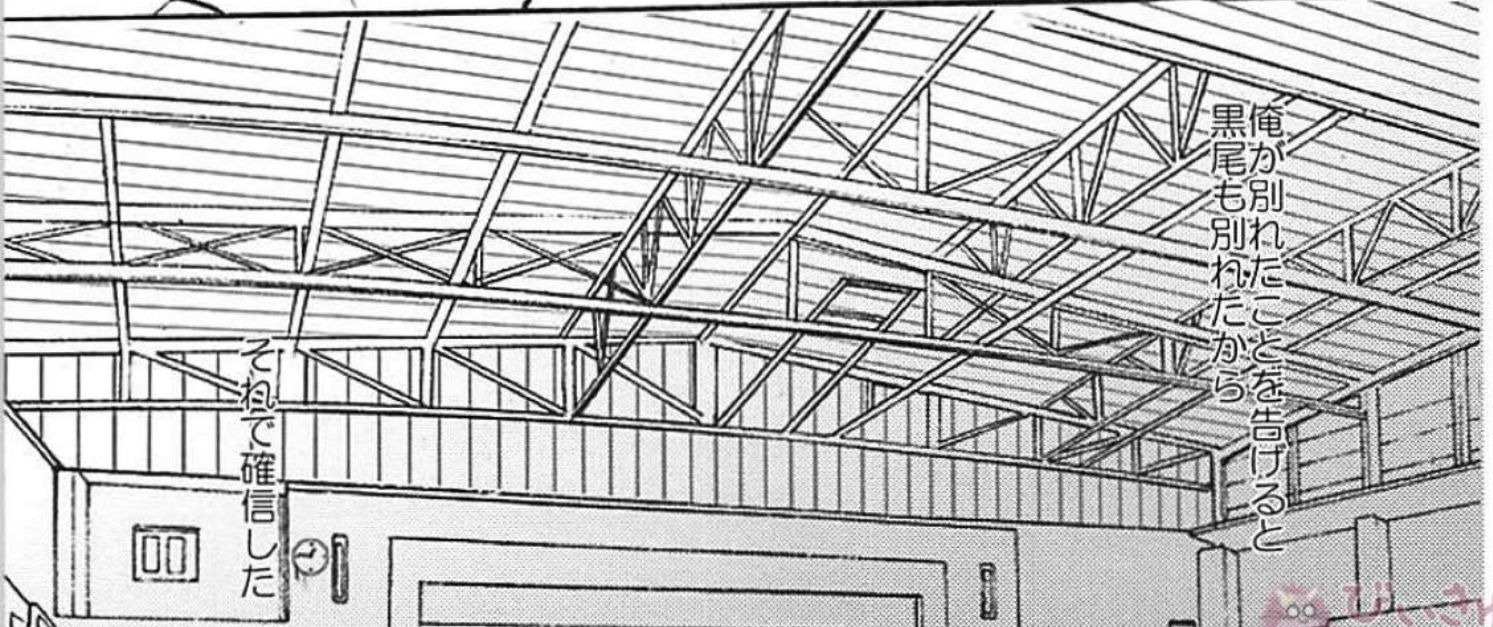
黒尾の視線や
態度のつじつまが
合った気がして

それなら俺はって
考えたとき
黒尾の方が
すきかもって思った



俺が別れたことを告げると
黒尾も別れたから

それで確信した





だから

ならもっと



もっと俺のこと
すぎになればいい

やっぱ黒尾って
俺のことすぎなんだ



バレーから

俺から

逃げらんなく
なるくらい



Long for.

last quarter

HQ!!fanbook11 Bokuto×Kuroo
issued by KIICHIGO
2018.08.11

